

## 【バレエジュニア部 予選講評①】

- 全体として『全国舞踊コンクール・バレエジュニア部はレベルが高い』という評判どおりの結果でした。ただし皆さん、年齢的に成長過程にありますので、基礎を身につけるのは当然ですが、その上で「音楽にのって踊り、そのなかで役や作品を表現する」のレベルをさらに高めて下さい。それには身体の動を自由にコントロールする技と力、それには基礎体力が必要です。とくに男性は勢いでがんばるのではなく、上記をめざして下さい。
- 今年もバレエジュニア部はレベルアップされており、今の日本バレエ界、世界へ羽ばたき、また高い地位での活躍に驚かされながらとても嬉しい限りである。これからもこの素晴らしい舞踊芸術が沢山の人々に触れ、心の癒やしとなってくれれば幸わせである。
- 素質のある出場者の揃ったレベルの高い予選だったと思います。技術的なことはよく訓練され、アピールできていると思います。あとは見る者を物語世界にいざない、踊りで酔わせることができるよう頑張ってください。
- 手のポジションに気を付けましょう。踏み込みの時や軸足のアンデオールに気を付けましょう。作品の役柄を理解し、どう表現したいのかを考えて踊りましょう。
- 日頃の努力の成果を見られた良い時間でした。堂々とした踊りっぷりにも感心しました。気になった事として、女性はポワントの音、男性はジャンプ。着地の音が大きく、足の使い方や身体の引き上げで改善出来ると思います。バレエは芸術なので美しい音楽の中にポワントや着地の音が入るのは好ましくないと思います。毎日のレッスンから意識しながら頑張ってください。

## 【バレエジュニア部 予選講評②】

- 今年もレベルが高く 14 才～17 才という年齢以上に円熟味のある人も見受けられました。すでにアカデミックな基礎を習得している人も多く、皆さんの将来が楽しみです。それぞれ今日の舞台で自身へのさらなる課題を見つけたと思います。皆さんのより一層の成長を願っています。
- この歴史ある東京新聞主催・全国舞踊コンクールに出場される方々は毎年テクニックが向上され、日々の努力が伺えます。1 番大事な基礎レッスンで体を作り、その上で舞台芸術としてのバレエで大切な舞台の背景・スペース・音楽・役柄に合った表情・視線等々をもう少し研究して下さい。これからも更に努力・精進して次世代の素晴らしい踊り手となってくれることを願います。
- コンクールは学びの場であり、参加することでダンサーとして成長することができると思います。クラシックバレエでは、アンドオールすること、正しいポジションで踊ることが重要です。望ましい結果でなかったとしても、何が自分に不足しているかを考え、さらにレッスンに励んでください。
- 今年もこのコンクールのレベルの高さに感嘆しました。更に望むことは回転数や高さだけでなく、それを行う前と終わりの足や手のポジションや次のパへの繋がりなどを大切にしたいということです。テクニックが映えてより美しく洗練された踊りになると思います。皆さんの将来を楽しみにしています。
- 本日は長時間お疲れさまでした。今回もレベルが高かったと思います。スタイルも良く将来性のある人が何人かいました。ジュニアなのでまだ完成されていなくても可能性・素質をもっているかが大事で、音楽性・ライン・回転・ジャンプの質、表現力などの意識を高めていって欲しいと思います。